

志木市
介護保険住宅改修の手引き
〔提出書類の作成編〕

令和4年12月（第1版）
志木市福祉部長寿応援課

介護保険 居宅介護（介護予防）住宅改修費支給申請書

フリガナ	シキ タロウ	保険者番号	112284		
被保険者氏名	志木 太郎	被保険者番号	0000		
生年月日	明・大・ 昭 10年 1月 1日生	個人番号			
住所	〒353-8501 電話番号048-473-1111 志木市中宗岡1-1-1				
住宅の所有者	志木 太郎	本人との関係	本人		
改修の内容・箇所及び規模	浴室 横手すりの取付け 玄関上がり框 踏み台固定設置 段差解消				
業者名	〇〇工務店				
着工(予定)日	令和 〇年 〇月 〇日	完成(予定)日	令和 〇年 〇月 〇日		
改修費用	100,000円 (うち利用者負担額 10,000円)				

志木市長 様
 上記のとおり、関係書類を添えて居宅介護（介護予防）住宅改修費の支給を申請します。

令和 〇年 〇月 〇日
 住所 志木市中宗岡1-1-1

申請者
 氏名(自署) 志木 太郎 電話番号 048-473-1111

注意・この申請書に加えて、介護支援専門員等が作成した住宅改修が必要と認められる理由を記載した書類、見積書、完成後の図面等を添付してください。また、必要に応じて受領委任状も併せて添付してください。

- 改修を行った住宅の所有者が当該被保険者でない場合は、所有者の承諾書も併せて添付してください。
- 改修が終了しましたら、領収書、改修前後の写真、工事費の内訳書等を提出してください。

【居宅介護（介護予防）住宅改修費を下記の口座に振り込んでください。】

口座振込 依頼欄	口座名義人	金融機関コード	00000000		
	フリガナ シキ タロウ	志木市役所 銀行 信用金庫・農業協同組合			
	志木 太郎	本店 ・支店・出張所			
		普通 当座・納準	00000000		

市記入欄

資格	理由書	承諾書	見積(内訳)	図面	写真	介護度	給付制限	負担割合
有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	支・介 ()	有・無	割

支給履歴 有・無	費用額合計①	本人負担額②	支給額 (①-②)
(支給限度残額 円)	円	円	円

住宅改修が必要な理由書 (P1)

＜基本情報＞												
利用者	被保険者番号	年齢	歳	生年月日	明治 大正 年 月 日 昭和	作成者	現地調査日	令和 年 月 日	作成日	令和 年 月 日		
	被保険者氏名	要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護			所属事務所					
	住所	1・2		1・2・3・4・5			資格 (作成者が介護支援専門員でないとき)					
							氏名					
							連絡先					

保険者	確認日	令和 年 月 日	評価欄								
	氏名										

＜総合的状況＞

利用者の身体状況	<p>移動や立ち上がり、姿勢保持といった生活動作に関する身体状況を記入する。 屋内及び屋外での移動方法（自立歩行・つたい歩行・介助歩行・歩行器利用など）を記述する。</p>	福祉用具の利用状況と		
介護状況	<p>家族の状況や主な介護者を含む介護状況を記述する。</p>	住宅改修の想定	改修前	改修後
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか	<p>住宅改修によって利用者・家族は、介護状況や日常生活をどのように変えたいのかを記述する。</p>	●車いす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●特殊寝台	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●床ずれ防止用具	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●体位変換器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●手すり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●スロープ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●歩行器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●歩行補助つえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●認知症老人徘徊感知機器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●移動用リフト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●腰掛便座	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
●特殊尿器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
●入浴補助用具	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
●簡易浴槽	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
●その他				
・ _____		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
・ _____		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
・ _____		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

住宅改修が必要な理由書

(P2)

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改善目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	①改善しようとしている生活動作	② ①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください	③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください	④改修項目(改修箇所)
排泄	<input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input type="checkbox"/> トイレ出入口の出入 <small>(扉の開閉を含む)</small> <input type="checkbox"/> 便器の取替 <small>(移乗を含む)</small>	<p>生活動作で困っていること、問題点について、その状況や介護の現状を具体的に記述する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 改善案の検討の際は全ての行為についてチェックが必要だが、理由書では改善しようとする行為に限定したコメントで良い。 	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 動作不安 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 手すりの取り付け () ()
浴	<input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 <small>(洗体・先発を含む)</small> <input type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他()	<ul style="list-style-type: none"> 生活のどの場面、どの動作が利用者・介助者にとって大変なのか、動作の流れに沿って一つずつ見極めること。寝たきりならば「座位が保てるか」、歩行ができれば「段差を越えられるか」などについても記入する。 	<p>①、②を記入し、現状の問題点をふまえたうえで、改修目的の項目をチェックする。各行為の困難事項を改善するために、どのような改修を行うのか、その方針を記述する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 改善方法は「手すり設置」や「段差解消」という表現ではなくてもよい。「つかまれる所を」「つまずかない工夫」「立ち上がりの支えを」などの表現でもよい。 ひとつの改修項目が複数の目的のために行われる場合はまとめて記述してもよい。 具体的手段については、当事者及び施工者などと一緒に考えることが望ましい。 	<input type="checkbox"/> 段差の解消 () () ()
外出	<input type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入口の出入 <small>(扉の開閉を含む)</small> <input type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/> その他()	<ul style="list-style-type: none"> ①のレ点評価と②のコメントの両方を合わせて利用者の状況が伝わるようにする。 	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え () () <input type="checkbox"/> 便器の取替え () ()
その他の活動		<ul style="list-style-type: none"> 移動について各行為(排泄・入浴・外出)に共通する内容は、たとえば「排泄」の欄のみに記入し、各行為の欄に重複して記入する必要はない。 	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 滑り防止等のための床材の変更 () () <input type="checkbox"/> その他 () () ()

現状の改善を必要とする動作についてレ点チェックをする。今回改修の対象とならない項目にはチェックをしなくて良い。

生活動作で困っていること、問題点について、その状況や介護の現状を具体的に記述する。

- 改善案の検討の際は全ての行為についてチェックが必要だが、理由書では改善しようとする行為に限定したコメントで良い。
- 生活のどの場面、どの動作が利用者・介助者にとって大変なのか、動作の流れに沿って一つずつ見極めること。寝たきりならば「座位が保てるか」、歩行ができれば「段差を越えられるか」などについても記入する。
- ①のレ点評価と②のコメントの両方を合わせて利用者の状況が伝わるようにする。
- 移動について各行為(排泄・入浴・外出)に共通する内容は、たとえば「排泄」の欄のみに記入し、各行為の欄に重複して記入する必要はない。

様々な角度から検討し、決定された改修内容の項目をチェックし、詳細な内容を記述する。

住宅改修が必要な理由書 (P1)

＜基本情報＞												
利用者	被保険者番号	0000	年齢	○ 歳	生年月日	明治 大正 ○年○月○日 昭和	作成者	現地調査日	令和 ○年○月○日	作成日	令和 ○年○月○日	
	被保険者氏名	志木 太郎	要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護			所属事務所	○○建設			
	住所	志木市中宗岡 1-1-1						資格 <small>(作成者が介護支援専門員でないとき)</small>	福祉住環境コーディネーター2級			
				1・2	1・2	3・4・5	氏名	志木 花子				
							連絡先	048-473-1111				

保険者	確認日	令和 年 月 日	評価欄
	氏名		

＜総合的状況＞

利用者の身体状況	<p>右大腿骨頸部骨折により人工骨頭置換術術後。 平成17年6月に廊下で転倒し入院、人工骨頭置換術後、6月30日に退院。 室内は杖でゆっくりではあるが歩行可能。ただし見守りが必要、屋外は車いすを使用。</p>	福祉用具の利用状況と		
介護状況	<p>骨折前より、長男夫婦と同居しており、排泄と入浴の介助については主に長男の妻が行っている。 日中は、本人しかいない場合もある。</p>	住宅改修の想定	改修前	改修後
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか		●車いす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●特殊寝台	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●床ずれ防止用具	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●体位変換器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●手すり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●スロープ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●歩行器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●歩行補助つえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●認知症老人徘徊感知機器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		●移動用リフト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	●腰掛便座	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	●特殊尿器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	●入浴補助用具	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	●簡易浴槽	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	●その他			
	・ _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・ _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・ _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

住宅改修が必要な理由書

(P2)

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改善目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	①改善しようとしている生活動作	② ①の具体的な困難な状況 (…なの で…で困っている)を記入してください	③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、 改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください	④改修項目(改修箇所)
排泄	<input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input type="checkbox"/> トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/> 便器からの立ち座り(移乗を含む) <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 排泄時の姿勢保持 <input type="checkbox"/> 後始末 <input type="checkbox"/> その他()	居室からトイレの移動は、杖歩行だが歩行バランスが若干不安定で見守りが必要。便座からの立ち上がりの際に、支持するものがないため、介助が必要。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	廊下の移動が一人で(「見守り」なしで行えるように、連続した手すりを設置する。手すりの高さについては実際に歩行してもらって決める。一人で便座からの立ち上がりができるように、つかまれるものなど工夫する。 <input checked="" type="checkbox"/> 手すりの取り付け (廊下 1本) (トイレ 1本) (脱衣所 1本) (浴室内 1本)
入浴	<input type="checkbox"/> 浴室までの移動 <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/> 浴室内部での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 (洗体・先発を含む) <input type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内部での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他()	居室から浴室への移動は「排泄」と同じ。浴室内部では杖は使えず、つかまる場所がないため、移動に不安がある。浴槽の50cmの縁高を一人でまたぐことができず、介助を必要としている。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	居室から浴室の動線は「排泄」と同じ。浴室内部での移動の安全を確保するために、移動の経路に手すりを設置。浴槽を浅いものに取替え、バスボードを併用して一人で浴槽への出入りができるようにする。(ただし、「見守り」は必要か) <input checked="" type="checkbox"/> 段差の解消 (廊下を3cmかさ上げ) (浴槽をエプロン高40cm深さ50cmのものに取替)
外出	<input type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/> その他()		<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え () () <input type="checkbox"/> 便器の取替え () ()
その他の活動		杖で何とか台所へは行けるが、調理は杖なしで長時間立位作業をしなければならず、現状では困難。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	杖なしで長時間の作業が可能なように車いす作業を可能とするため、廊下と台所との床段差を解消する。 <input type="checkbox"/> 滑り防止等のための床材の変更 () () <input type="checkbox"/> その他 () () ()

令和〇年〇月〇日

住宅改修の承諾についてのお願い

(賃貸人)

住所 志木市中宗岡1-1-1

氏名 志木 太郎

様

(賃借人)

住所 志木市中宗岡1-1-1-201

氏名 志木 花子

印

私が賃借している下記(1)の住宅の住宅改修を、別紙「介護保険住宅改修費支給申請書」のとおりに行いたいので、承諾願います。

記

(1) 住宅	名称	志木市役所
	所在地	志木市中宗岡1-1-1
	住戸番号	201号室
(2) 住宅改修の概要	箇所・部位	内容
	玄関 廊下 階段 トイレ	手すり取付工事 1本 段差解消工事 1箇所 手すり取付工事 1本 手すり取付工事 1本 扉交換工事 片引き戸 1箇所

承諾書

上記について、承諾します。

(なお、退去の際に原状回復を行うものとする。)

令和〇年〇月〇日

(賃貸人)

住所 志木市中宗岡1-1-1

氏名 志木 太郎

印

- 注1 賃借人は(1)、(2)欄に記載し、賃貸人に2通提出してください。
賃貸人は、承諾する場合には点線以下を記載して1通を保管してください。
- 2 賃借人は、承諾を受けた場合は1通を保管し、写しを志木市介護保険住宅改修費支給申請書に添付し市に提出してください。
- 3 (1)欄は、賃貸契約書を参考にして記載してください。
- 4 賃貸人は、承諾するにあたって留意事項等があれば、承諾書の「なお、」の後に記載してください。

令和 ○年 ○月 ○日

住 宅 改 修 の 承 諾 書

（住宅所有者）

住 所 志木市中宗岡 1-1-1

氏 名 志木 太郎

印

（続柄 兄 ）

私は、下記表示の住宅に、（被保険者） 志木 次郎 が

別紙「介護保険住宅改修費支給申請書」の住宅改修を行うことを承諾いたします。

住宅改修を行う住宅（所在地）

志木市中宗岡 1-1-1-201

(様式)

記入例

介護保険給付費の申請・受領委任状

志木市長 様

委 任 者

被保険者番号 000000 氏名 志木 太郎 (自署)

生年月日 明・大・昭 10年 1月 1日生

住 所 志木市中宗岡1-1-1

電 話 番 号 048-473-1111

私は、下記の者に、次の介護保険給付費の申請・受領に関する一切の権限を委任します。

令和 〇年 〇月 〇日

対象介護保険給付費 (□内にレを記入してください。)

福祉用具販売 住宅改修費 移送サービス費 住宅改良費

事業所名 ○○事業所

受 任 者

法人等名称 ○○法人

代 表 者 志木 次郎 (印)

所 在 地 志木市中宗岡1-1-1

電 話 番 号 048-473-1111

振込口座の指定 (振込口座名義人が受任者と異なる場合のみ記入してください。)

(受任者) 事業所名 ○○事業所

代 表 者 志木 昂 (印)

振 込 先	志木市役所	銀行・信用金庫	志木	本店・支店
		農業協同組合		出張所
	(普通)・当座	00000000	金融機関コード	00000000
	口座名義人			
	フリガナ マルマルジギョウシヨ			
	○○事業所			

志木市 介護保険住宅改修・市特別給付住宅改良兼用写真添付用紙

※写真には日付を入れてください。日付機能がない場合には、日付を記入したものを一緒に撮影してください。

被保険者氏名		被保険者番号	
工事箇所	<input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 玄関 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> 脱衣所 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 居間 <input type="checkbox"/> 寝室 <input type="checkbox"/> その他()		
工事内容	<input type="checkbox"/> 手すり <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 床材変更 <input type="checkbox"/> 扉交換 <input type="checkbox"/> 便器交換 <input type="checkbox"/> その他()		
工事前	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 20px; padding: 20px; color: red; font-weight: bold; margin: 0 auto; width: 80%;">写真の注意点は手引きにてご確認ください</div> <p>(写真添付)</p>		
	<p>(写真添付)</p>		
工事後			

※写真には日付を入れてください。日付機能がない場合には、日付を記入したものを一緒に撮影してください。

工事見積書(工事費内訳書)の記入要領

全ての工事の内訳

給付申請に係る部品については、材料費(仕様を明記する)と施工賃を適切に区分する。

介護保険対象部分を明示する。

対象部分を抽出する場合は、その工事範囲を明示する。

部屋名	部分	名称	内容(仕様)	数量	単価	金額	対象部分			住宅改修の種類	算出根拠
							数量	単価	金額		
1階洋室	壁	既存壁撤去	PB12mm撤去	△ m ²	△△	△△△△	○ m ²	○○	○○○○	(1)	手すり設置に係る対象部分を○m ² で按分
		下地補強および壁仕上げ	PB12mm、クロス貼り	□ m ²	□□	□□□□	○ m ²	○○	○○○○	(1)	同上
	手すり	手すり	木製(金具SUS)	○ m	○○○	○○○○	○ m	○○○	○○○○	(1)	
		同取り付け工賃		○	○○○	○○○○	○	○○○	○○○○	(1)	
		1階洋室計						△△△△	(1)		
1階和室・DK		既存壁・床撤去		1 式		△△△△	1 式		○○○○	(3)	対象(床)部分を大工手間費率2/3で按分
	床	フローリング貼り	ナラ厚13mm下地および木製	□ m ²	□□	□□□□	□ m ²	□□	□□□□	(3)	
	壁	月桃紙	軸組み,下地(PB12mm)巾木 h=60共	○ m ²	○○	○○○○					
	天井	木質ボード貼り	○○製厚9mm,下地,回り縁共	○ m ²	○○	○○○○					
	家具・雑	カウンター収納棚	w=1800 h=900								

対象範囲を明示するのが困難な項目については按分をして、その根拠を示す。

※対象外工事が含まれる場合は、按分する必要がある。

〔介護保険対象部分の按分計算例〕

$$\text{介護保険対象部分の諸経費(B)} = \text{諸経費全額(A)} \times (\text{介護保険対象部分のみの小計(Y)} / \text{小計の全額(X)})$$

△△△△ (3)

住宅改修の種類を明示する。

	小計					(X)			(Y)		
	諸経費			○ %		(A)	○ %		(B)		
	合計					○○○○			□□□□		対象部分の総合計
	消費税			5 %		○○○	5 %		○○○		
	総合計					○○○○			△△△△		

工事見積書

(工事費内訳書)

記入例

《ユニットバスを含まない場合》

〇〇 〇〇 様

被保険者番号	0000123456
--------	------------

施行場所 〇〇〇 会社名 〇〇〇 施行予定日 〇〇年〇〇月〇〇日 住所 〇〇〇

完成予定日 〇〇年〇〇月〇〇日

電話番号 (〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇

下記のとおりお見積もり申し上げます。

FAX (〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇

代表者 〇〇〇

合計金額		263,109		消費税含む		対象部分			住宅改修の種類	算出根拠	
部屋名	部分	名称	内容(仕様)	数量	単価	金額	数量	単価	金額		
玄関	床	ステップ台	木製 MTM-A	1 個	15,000	15,000	1 個	15,000	15,000		
		取り付け費		1	3,000	3,000		3,000	3,000		
1階廊下	壁	手すり(1200)	木製	1 式		1,800		1,800	1,800		
		エンドブラケット	FD-E35	2 個	1,050	2,100	2 個	1,050	2,100		
		横受けブラケット	FF-D35	2 個	950	1,900	2 個	950	1,900		
		補強板		1 式		4,500			4,500		
1階居室	床	CF貼り	CF、合板、下地共	1 式	30,000	30,000	1 式	30,000	30,000		
		既存畳撤去、処分		1 式	12,000	12,000	1 式	12,000	12,000		
浴室	床	滑り止めタイル貼り		1 式	40,000	40,000	1 式	40,000	40,000		
		既存床タイル撤去		1 式	13,000	13,000	1 式	13,000	13,000		
	壁	壁タイル張替え(撤去共)		1 式	55,000	55,000			0		対象外
		廃材処分費		1 式	35,000	35,000	1 式	6,650	6,650		床タイル分 19%で算分
		手すり	イレクター製(700)	1 式	8,500	8,500	1 式	8,500	8,500		
		手すり	イレクター製(400)	1 式	6,000	6,000	1 式	6,000	6,000		
小計						227,800			144,450		
諸経費				10 %		22,780	10		14,445		
合計						250,580			158,895		
消費税						12,529			7,944		
総合計						263,109			166,839		

工 事 見 積 書
(工事費内訳書)

〇〇 〇〇様

被保険者番号

0	0	0	0	0					
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

施工場所 志木市〇〇町 番地 会社名 株式会社 △△
 施工予定日 年 月 日 住 所 志木市〇〇町 丁目
 完成予定日 年 月 日

電話番号 (〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇

代表者 代表取締役 △△

合計金額	¥	988,050	消費税含む
------	---	---------	-------

記入例
 ≪ユニットバスを含む場合≫
 ※ユニットバスの場合は、原則としてメーカー等による価格の案分が必要です。

部屋名	部分	名称	内容(仕様)	数量	単価	金額	対象部分			住宅改修の種類	算出根拠
							数量	単価	金額		
浴室	浴室	浴室解体・撤去工事	解体・撤去工事	1	式	100,000					
		システムバス	unitbath-planA								定価1,000,000円の40%割引
			浴槽	1	台	111,000	1	台	111,000	2	40%割引
			2枚折れ戸	1	セット	60,000	1	セット	60,000	4	〃
			手すり型800タイプ	1	本	12,000	1	本	12,000	1	〃
			手すり型600タイプ	1	本	9,000	1	本	9,000	1	〃
			床部材	1.5	m ²	150,000	1.2	m ²	120,000	2.3	40%割引・旧面積で按分
			壁	1	式	90,000					40%割引
			天井	1	式	60,000					〃
			器具	1	式	108,000					〃
			システムバス取り付け費	1	式	100,000	1	式	52,000	1.2.3.4	対象部分のみ
			給排水配管及び接続工事	1	式	58,000					
壁	下地工事		PB12mm	4	m ²	4,000					
洗い場	UB下地工事		コンクリート	1	式	10,000					
			換気扇用コア抜き工事	1	箇所	15,000					

※改修工事により浴室の床面が拡張となる場合、拡張部分は新設とみなされ、給付の対象外となります。そのため、こういった場合は旧面積のみが対象となるため、旧面積で按分した額を対象部分に計上します。

